

トリートメント手順

BODY

入浴の後など、身体全体が温まった状態で、お肌を清潔にしてから行ってください。

トータルで30分を目安にします。

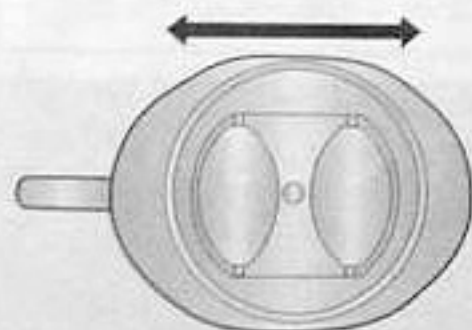


絶対に水を吸引しないでください。

水濡れや、水の吸引などによる故障は保障対象外となります。

(注意事項)

- * 体型やセルライトの状況により、レベル設定は個人差があります。痛みを伴う場合は、無理をせずに調整をしてください。
- * 皮膚が紫色になるまで吸引したり、吸引力が強すぎて痛みを感じたり長く吸引しすぎると大変危険です。吸引圧力の調整だけでなく、トリートメント時間にもご注意ください。
- * ジェルはプローブの滑り具合により、つけたしてご使用ください。
(少量でのご使用は、お肌への負担になることがあります。)
- * 脂肪やセルライトの状況により、吸引しにくい部分があります。無理な吸引は避け、必要箇所へのトリートメントへと進んでください。
- * 縦横直線でのトリートメントについては、説明文のローラーの方向を参考に、効果的なトリートメントを行ってください。また、プローブは無理のないような持ち方で、持ち変えてご使用ください。



ローラー方向

矢印に対してローラー部が垂直になるよう動かしてください。

- * 手順は、基本操作です。同様な動きを繰り返して行ってください。
- * トリートメントは、まず循環を促進してから、深部へのマッサージを行います。体調に合わせてレベル調整をしてください。
- * 終了後、ジェルのベタつきが気になる場合は、濡れタオルなどで軽くふき取ってください。
- * 吸引が強く感じた場合は、エア抜きボタンを使用したり、吸引調整ダイヤルで吸引圧の調整を行ってください。

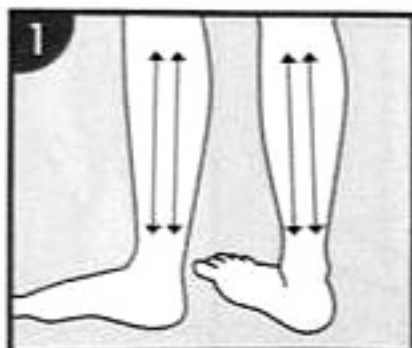
浴室での使用や、濡れた肌へのご使用はできません。ご注意ください!

下腿部

※ ジェルを塗布します (ジェルが乾いてきても、絶対に霧吹きなどで水を補わないでください。)

ステップ 1

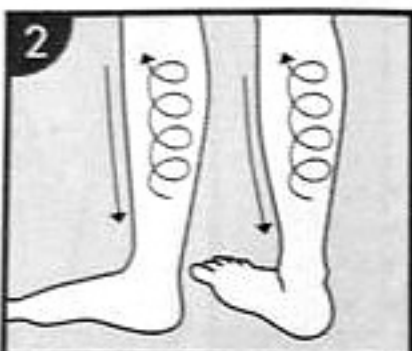
プレマッサージ
(目安レベル:
5~8)



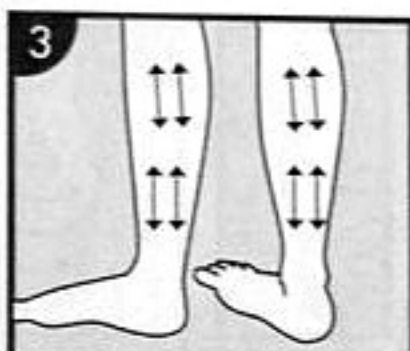
① ふくらはぎと両サイドを上下に往復させます。

ステップ 2

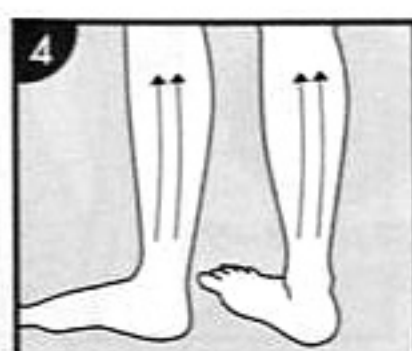
深部のマッサージ
(目安レベル:
9~15)



② ふくらはぎと両サイドをラセンを描きながら引上げます。軽く滑らせて戻り、位置を変えながら繰り返します。



③ 足首付近、ふくらはぎ付近を細かく分けて上下に移動させます。



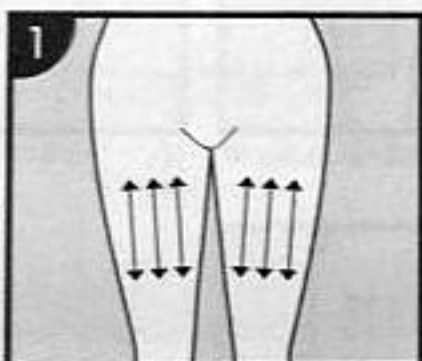
④ 下腿部全体を上に向けて流します。

大腿部前面・両サイド

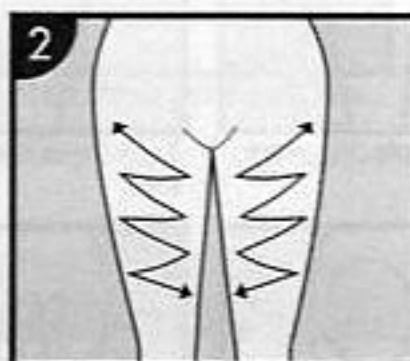
※ ジェルを塗布します (ジェルが乾いてきても、絶対に霧吹きなどで水を補わないでください。)

ステップ 1

プレマッサージ
(目安レベル:
5~8)



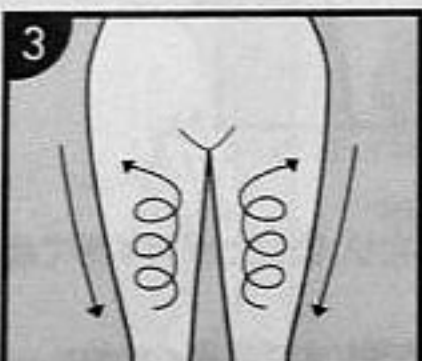
① 大腿部前面から両サイドを上下に往復させます。



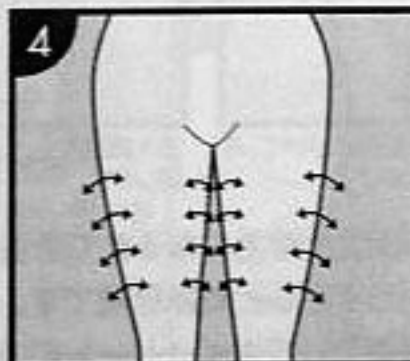
② 全体的にジグザグ方向に移動させ、同じ動きのまま戻ります。

ステップ 2

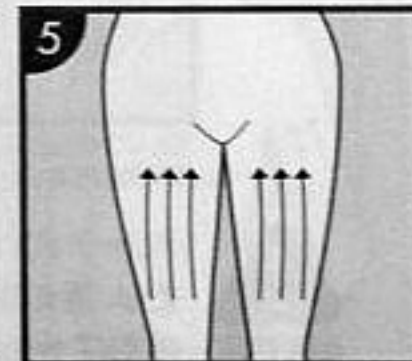
深部のマッサージ
(目安レベル:
9~15)



③ ラセンを描きながら引上げます。軽く滑らせて戻り、位置を変えながら繰り返します。



④ 両サイドを中心に向けて往復させ揉み解します。



⑤ 大腿部前面から両サイドを上に向けて流します。

浴室での使用や、濡れた肌へのご使用はできません。ご注意ください!

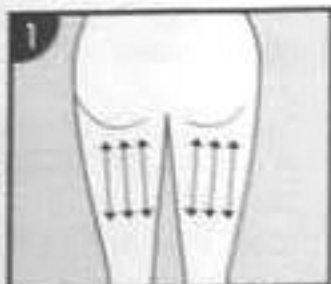
大腿部後面・ヒップ

※ジェルを塗布します(ジェルが乾いてきても、絶対に霧吹きなどで水を替わないでください)

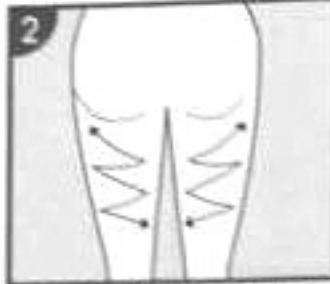
ステップ

1

プレマッサージ
(目安レベル
5~8)



1 大腿部後面を全体的に上下に往復させます。

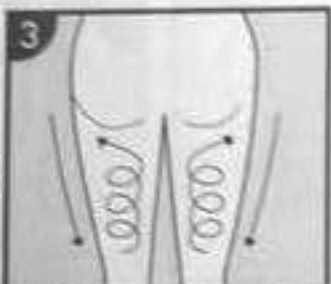


2 全体的にジグザグ方向に移動させ、同じ動きのまま戻ります。

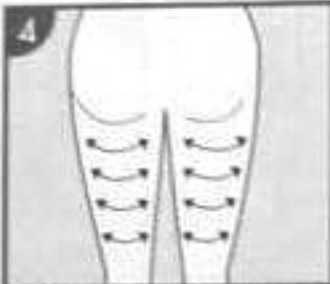
ステップ

2

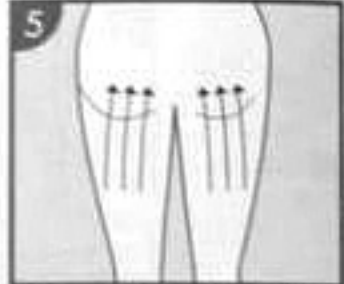
深部のマッサージ
(目安レベル
9~15)



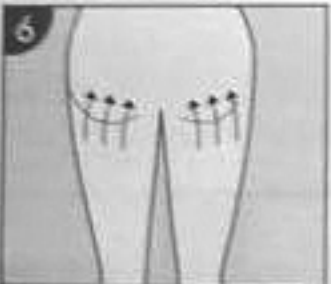
3 ジェルで湿らなから引上げます。軽く摩擦させて奥の、血管を変えながら繰り返します。



4 全体的に横方向に移動させ様子を見ます。



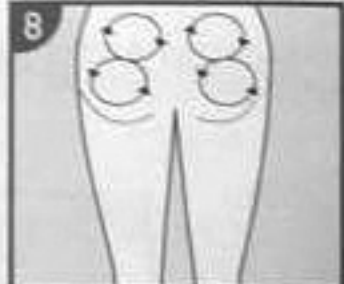
5 大腿部後面からヒップラインにかけて上方へ引上げるように繰り返す。



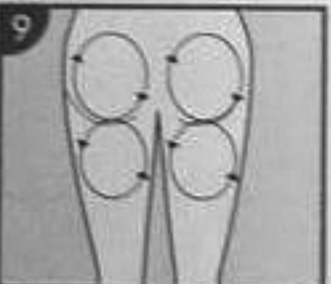
6 ヒップラインを上方へ引上げます。



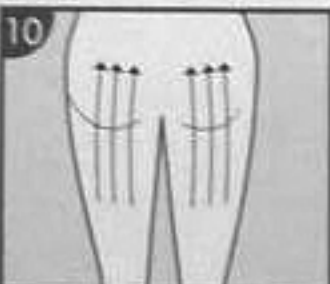
7 ヒップ全体を斜め方向に往復させます。



8 ヒップを8の字状に移動させ様子を見ます。



9 ヒップから大腿部後面にかけて、8の字状に移動させます。



10 大腿部からヒップまで、上に向けて戻します。



CAUTION

トリートメント部位が紫色になるまで吸引したり、吸引力が強すぎて痛みを感じたり、長く吸引しすぎると大変危険です。

吸引圧力の調整だけでなく、トリートメント時間にもご注意ください。

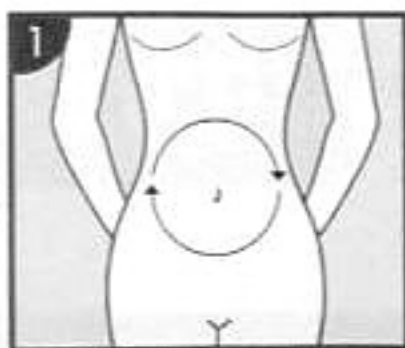
浴室での使用や、濡れた肌へのご使用はできません。ご注意ください!

腹部・腰部

※ジェルを塗布します(ジェルが乾いてきても、絶対に霧吹きなどで水を補わないでください。)

ステップ 1

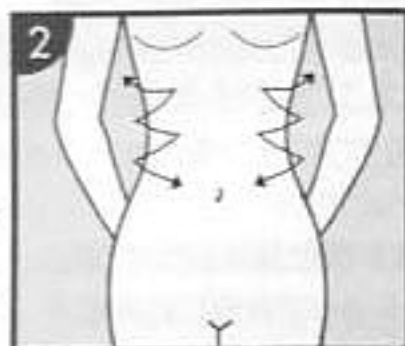
プレマッサージ
(目安レベル:
5~8)



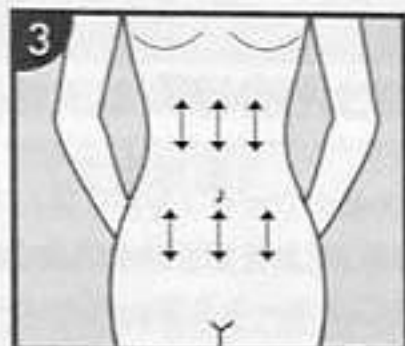
①腹部を、時計回りの方向に円を描くように移動させます。

ステップ 2

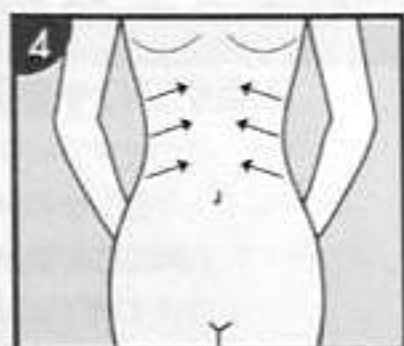
深部のマッサージ
(目安レベル:
9~15)



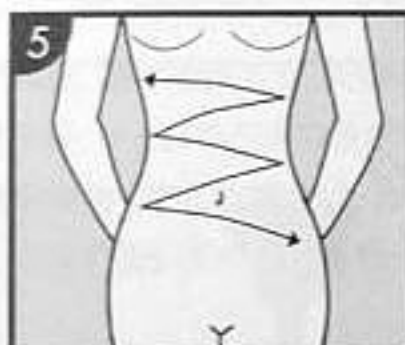
②両サイドを横方向に移動させ、揉み解します。



③腹部の筋肉の状態にあわせ、縦方向に揉み解します。



④両サイドから中心に向けて引上げます。



⑤腹部全体を横方向に移動させながら、揉み解します。



⑥腹部を横方向に移動させ揉み解します。



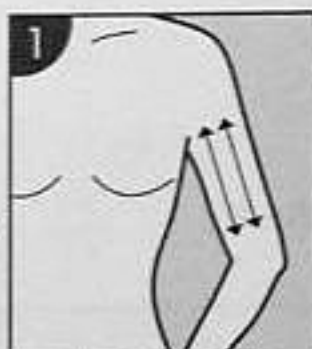
⑦腹部を上方向に引上げます。

上腕

※ジェルを塗布します(ジェルが乾いてきても、絶対に霧吹きなどで水を補わないでください。)

ステップ 1

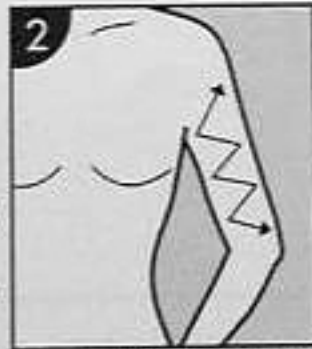
プレマッサージ
(目安レベル:
4~7)



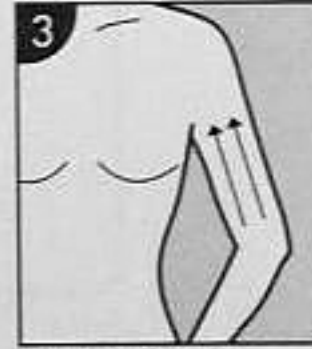
①上腕部を縦方向に往復させます。

ステップ 2

深部のマッサージ
(目安レベル:
8~10)



②横方向に移動させ揉み解します。



③上方向に流します。

トリートメント手順

FACE

入浴の後など、お肌を清潔にしてから行ってください。

トータルで5分を目安にします。



絶対に水を吸引しないでください。

水濡れや、水の吸引などによる故障は保障対象外となります。

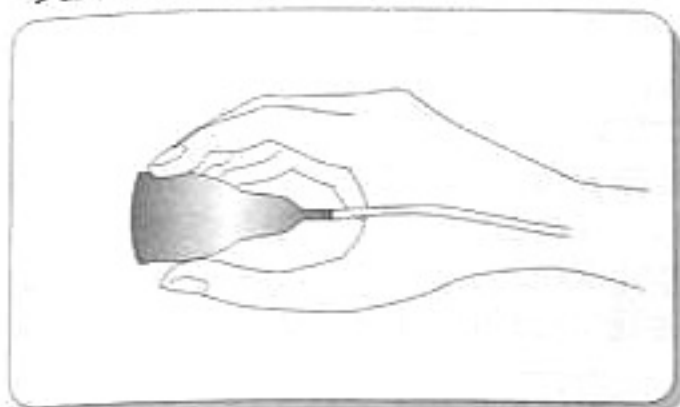
(注意事項)

- * レベル設定は個人差があります。痛みを伴う場合は、無理をせずに調整をしてください。
- * ジェルはプローブの滑り具合により、つけたしてご使用ください。
(少量での使用は、お肌への負担になることがあります。)
- * プローブは無理のないような持ち方で、持ち変えてご使用ください。
- * 手順は、基本操作です。同様な動きを繰り返して行ってください。
- * 終了後、ジェルのベタつきが気になる場合は、濡れタオル等で軽く拭き取ってください。
- * 吸引が強く感じた場合は、カップのエアホール部から軽く指を離したり、吸引調整ダイヤルで吸引圧の調整を行ってください。

フェイシャル吸引カップ

◆フェイシャル吸引カップホースの接続を確認の上、電源キーを押して下さい。

フェイシャル吸引カップの持ち方



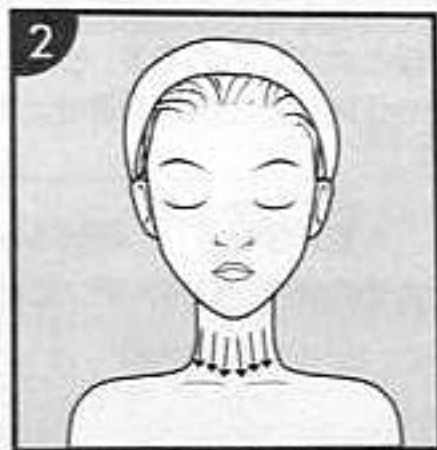
図のように持ち、人差し指でエアホール部をおさえて使用して下さい。

*CONTモードでのトリートメントはお止めください。

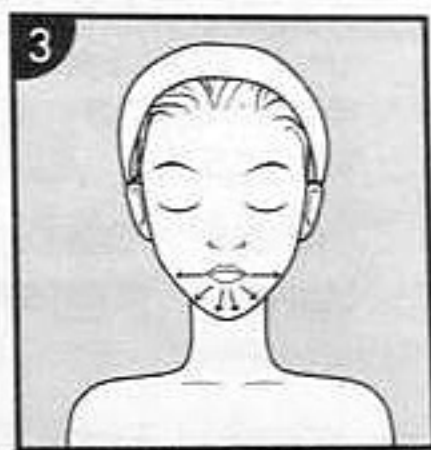
図に従ってトリートメントをしてください。〈目安レベル:1~5〉



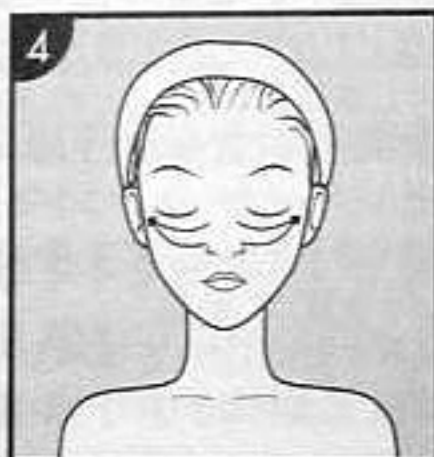
①中央から脇に向けて行つ
鎖骨に向けて(内→外)



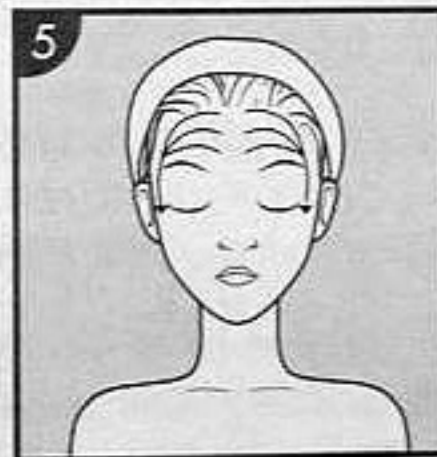
②首を鎖骨に向けて(内→外)



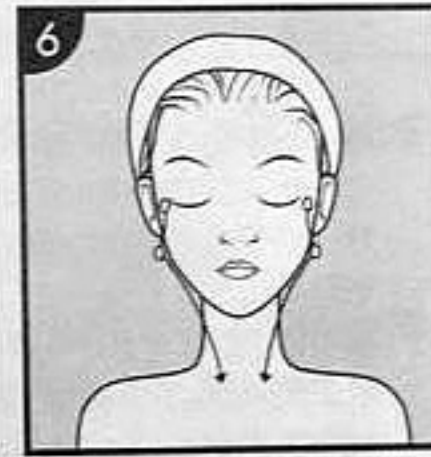
③口元から外側に向かって行います



④鼻橋面→耳中央部



⑤額中央→耳中央部



⑥耳中央部→耳たぶ下→鎖骨内側